

# REFEREE NEWS



公益社団法人千葉県サッカー協会審判委員会

Apr. 2023

年4回発行(1, 4, 7, 10月)



審判委員会トップページへはこちらから →



## ～コロナの夜明け～



(公社)千葉県サッカー協会 審判委員会 堀川栄多

審判員の皆様は、それぞれのシーズンオフを有意義に過ごしていることと思います。すでに新カテゴリも発表され、一足早く開幕したトップリーグを観戦して試合を心待ちにしているのではないのでしょうか。

ここ3年はサッカー活動に限らず、私たちをとりまく社会全体に大きな変化がありました。この激動下においても、審判員の皆様方とスタッフのお力添えで、無事に定例の事業を進めることができました。加えて昨年8月のフェスティバル、今年1月の審判・指導の合同研修、3月の審判トレセンなど、新規事業にも着手でき、改めて感謝いたします。

私たちが苦しめてきた新型コロナウイルス感染症は、ようやく終息の兆しがみえてきました。新年度の事業は、一部オンラインを組み入れつつ、多くは対面型で実施いたします。先般、政府よりマスク着用の新たな指針が発令されました。本協会も千葉県の考え方(マスク着用の考え方等の見直しについて)に従い、着用は任意(個人の判断)としています。ただ、しばらくは着用する方/しない方が混在すると思われます。特に屋内ではそれぞれの判断を尊重し、互いに不快な思いをしないよう心がけてください。

さて、例年のお願いにはなりますが、新シーズンも選手と力を合わせて千葉県のサッカーをより強く、美しく、光り輝くよう、お力をお貸し頂ければと思います。我々、審判委員会は皆様方が安全で快適に活動できるよう、全力でサポートいたします。

周囲に目を向けると昨年はJFAの役員改選に伴い、新たに扇谷健司氏が審判委員長に就任されました。扇谷体制のもと2024年には審判指導に関する一大改革が予定されており、本県もこれに取り残されないよう、移行に向けた準備を急ピッチで進めていきます。

また、関東FAでは担当する試合を選任するカテゴリ制が急速に整備され、本県の多くの審判も関東を主戦場に活躍しています。県内の試合を安定的に運営していくためには、これまで以上の方々からお力添えが必要になると予想しています。子供と一緒に始めたサッカーだけど子供は卒業してしまっ。。現役を引退したけどサッカーに関わりたい。。etc、県派遣の審判活動に興味がある方、腕に覚えのある方は、審判委員会HPの割当て担



| 目次                    |      |                    |       |
|-----------------------|------|--------------------|-------|
| 審判委員長より               | 1～2  | 全日本U-12選手権の報告      | 13～14 |
| 2023年度レフェリーニュース発行について | 2    | 2023年度レフェリングスタンダード | 14    |
| 2023年度 審判委員会 役員紹介     | 2～3  | 新規取得講習会等のお知らせ      | 15    |
| 審判委員会各部からのお知らせ        | 4～6  | 2023年度の障害保険について    | 16～17 |
| 決勝審判員表彰(U-13選手権)      | 7～8  | 永年表彰者の紹介           | 17    |
| 今日も地域で頑張っています！！       | 9～12 | 編集後記               | 18    |

当まで、お気軽に連絡ください。老若男女、技量を問わず、サッカーに対する気持ちだけお持ちいただければ、担当スタッフが手取り足取り優しく指導いたします。

最後に、私が委員長を拝命してからの3年間は、制約下でのサッカー活動でした。コロナの夜明けにあたっては、思う存分活動に勤しみ、充実した時間をお過ごしください。ただ、夜明けもまだ薄明であり、安全・安心なサッカー環境を維持するために、基本的な感染対策に心がけるようお願いいたします。



## 2023年度のレフェリーニュースWEB発行について



- ・当委員会で発行しているレフェリーニュースは現在、4月号・7月号・10月号・翌1月号の年4回発行しております。
- ・今年度(2023年度)のレフェリーニュースの発行は、昨年度と同様に4月号・7月号・10月号・翌1月号の全てが審判委員会のホームページへの掲載のみとなります。(WEB発行のみ)
- ・重要なお知らせ(更新講習会情報等)を掲載した場合はKICK OFFからのメール等を使用してその都度、お知らせする予定です。
- ・今後も皆様に講習会情報等の有用な情報を迅速にお伝え出来るように努めて参りますので、何卒、宜しくお願い申し上げます。

## ～ 2023年度 審判委員会 役員紹介 ～

| 委員長   | 副委員長   |
|-------|--------|
| 堀川 栄多 | 五十嵐 泰之 |

| 部署と主な業務内容                                     | 部長    | 副部長            | 部員<br>(順不同)                                                 |
|-----------------------------------------------|-------|----------------|-------------------------------------------------------------|
| サッカー統括部<br>～派遣審判員の 카테고리 検討や、<br>アセッサー派遣を行います～ | 村上 匡  |                | 堀川 栄多、木原 裕之、<br>菅原 英雄、宍浦 智子、<br>曾我 文宏、牛尾 真一郎、<br>河合 英治      |
| 普及部<br>～新規/更新講習会や<br>昇級審査の運営を行います～            | 真殿 定幸 | 実方 洋一          | 高須賀 清司、稲葉 太郎、<br>高萩 守、都間 雅彦、<br>矢作 政美、山下 良之、<br>奥間 崇広、石垣 雄市 |
| 育成部<br>～審判員育成のための研修会を行います～                    | 木原 裕之 | 清水 賢一郎<br>今 武司 | 柿沼 輝信、山崎 久、<br>大石 康、大川 直也                                   |

| 部署と主な業務内容                                           | 部長     | 副部長   | 部員<br>(順不同)                               |
|-----------------------------------------------------|--------|-------|-------------------------------------------|
| 強化部<br>～強化審判員の指導を行います～                              | 村上 匡   | 村上 勝則 |                                           |
| 女子部<br>～女性審判員の発掘、育成、<br>指導を行います～                    | 宍浦 智子  | 上田 千尋 | 松岡 恵美子、千葉 恵美、<br>彦坂 由樹子、池田 朋代             |
| フットサル&ビーチサッカー部<br>～フットサルやビーチサッカーに<br>関すること全般を担当します～ | 室田 智広  | 木村 拓  | 櫻田 雅裕、遠藤 光男、<br>藤崎 翔平、笹平 宏之               |
| インストラクター部<br>～インストラクターの育成、<br>講習会等への派遣を行います～        | 菅原 英雄  | 栗澤 淳一 | 片桐 正広、山中 吉一、<br>石垣 雄市、林 一賀、<br>高木 功、行木 宏彰 |
| 割当部<br>～試合に派遣する審判の<br>割当業務を行います～                    | 曾我 文宏  |       | 長谷川 鉄哉、<br>清水 賢一郎、<br>池田 朋代               |
| フィットネス部<br>～審判員のフィットネス向上のための<br>指導を行います～            | 牛尾 眞一郎 | 石原 美彦 |                                           |
| 財務部<br>～審判委員会の予算管理を行います～                            | 櫻田 雅裕  |       |                                           |
| 総務部<br>～広報、保険、その他<br>ほかの部に属さない業務を行います～              | 長谷川 鉄哉 |       | 伊藤 欽一、瀧上 祥太、<br>高野 祐介、長田 晃、<br>金子 秀之      |
| レフェリーアカデミー<br>～若手審判員の育成・強化を行います～                    | 河合 英治  |       |                                           |
| 審判指導者イントレ<br>～審判指導者の養成を行います～                        | 菅原 英雄  |       |                                           |
| WEB担当<br>～WEB研修会の運営等を行います～                          | 中山 雅之  |       | 大勝 雅禎、<br>柘植 政宏                           |

～2023年度もよろしくお願ひします～



# インストラクター部からのお知らせ

## ☆ 昨季限りで勇退されたインストラクター(順不同) ☆

吉谷 茂昭さん、柳澤 幹夫さん、小泉 信之さん、矢作 政美さん  
長きにわたり大変お疲れさまでした。



## ☆ 2023年度 インストラクター部のミッション ☆

### (審判員とともに)一歩、一歩、前へ。

～ 審判員にほんの少し、気づきのヒントを提供する ～  
ことをテーマに、1月号でもご紹介いただいている5名の新任インストラクターを加えた総勢84名で活動していきます。どうぞよろしくお願ひ致します。

インストラクターの養成機会として、インストラクター資格をお持ちの方以外にも、研修にオブザーバー参加いただける機会を提供するほか、9月～10月頃には2024年度認定の新3級インストラクター認定審査を実施する予定です。

詳細は、次号(7月号)にてご案内する予定ですが、研修機会のオブザーバー参加に興味がある方は、[cfarc.ins@gmail.com](mailto:cfarc.ins@gmail.com) まで、ご連絡ください。

インストラクター部長 菅原 英雄

# フットサル部からのお知らせ

2022年度関東フットサルリーグの最優秀審判員に千葉県所属の松田卓磨氏が表彰されました事を報告致します。また、松田氏は先般のJFA理事会において、フットサル1級審判員に認定されました。おめでとうございます！

松田氏から最優秀審判員受賞に関するコメントを頂きました。また、2022年度昇級された方々からのコメントも頂きましたので、ご紹介します。(フットサル1級審判員認定についてのコメントは、また次号で紹介致します)

## ☆ 関東フットサルリーグ優秀審判員選出に寄せて ☆

審判員のパフォーマンスは、第何節時点で得点ランク2位、リーグ4位のように随時数字で表れることがあります。従いまして、シーズンを通しての取り組みが、最後にこのような形で評価いただけたことを、非常に喜ばしく思います。周知のとおり、試合は複数の審判員で行われ、フットサル競技も笛を持つ主審と第2審判、その2人をサポートする第3審判、主に試合時間の管理を担うタイムキーパーの4人が基本的に任命されます。言うまでもなく4人の良い協力がなければ、試合を円滑に進めることはできず、この賞もリーグを担当した皆で取ったものです。

振り返ってみると、多くの世界でもそうであるように、我々審判員も日々の、毎試合毎試合の積み重ねが実に大事なものである、と再認識させられるシーズンでした。1年を通してコンスタントにリーグを担当した初めてのシーズンでしたが、後々、審判研修会で取り上げられるような事象のあった開幕節で、仲間に会う度、あの判定は…と話題になるスタートでした。

とはいえ、また次の試合から自分のできることを全力



で表現するのみで、結果として、シーズンが進むにつれて、試合前に顔を合わせると、選手やチーム役員の皆さんから「今日は笛ですか？宜しくお願いします！」「なんだ！今日は第3だったんですね！」と笑顔で声掛けをいただいたり、第3審判を担当していた試合中、ちょっとベンチが盛り上がる判定があったときに、「松田も主審と同じ見方をしているなら仕方ない」という反応で、チームが次のプレーに切り替えたり、最終節終了後の表彰時に審判仲間からだけでなく、多くの選手の皆さんからお祝いの言葉や拍手をいただいたり、リーグに関わる皆さんに多少なりとも信頼をお寄せいただけたかな！？と思っています。

試合中、戦う必要があるときもありますが、審判員と選手、チーム役員は敵ではありません。より良い試合、リーグになるように、少しでも多くの皆さんにフットサルの魅力が伝わるように、と同じ志をもった仲間だと信じています。その意味では、お互いに一定の信頼関係を築くことが必要で、それを実現するキーワードは「respect」「open-minded」「smile」だと考えています。自身この3つを常に念頭に置き、ピッチ外でチームの皆さんとフットサル談義をするときはもちろんのこと、ベンチの皆さんとも競技者の皆さんとも距離が近い、このフットサル特有の環境で、レフェリングをし、競技を楽しんでいます。

私が中高生の頃に所属したチームの恩師は常日頃、「ブラジルから素晴らしい選手が出てくる1つの理由は、育成年代にフットサルやビーチサッカーをたくさん経験していることだ！」と仰っておりまして。それもあって私も日々チームで、サッカーだけでなく、フットサルをした環境で育ち、ブラジルで現地のチームとビーチサッカーで対戦したこともありました。レフェリングにおいても間違いなく同じことが言えると思いますし、それを信じて私もサッカーとフットサル両方の審判活動をしております。

この原稿を書いている今年2月に、FC岐阜から湘南ベルマーレフットサルクラブへの移籍が発表された菊池大介選手は、フットサルを「たくさんの人に認知され応援されるべきスポーツだ！たくさんの人達を魅了し心を揺さぶるパワーがある！」と、移籍時のコメントで表現されておりました。

フットサルに専念する必要はありません。これをお読みの多くの皆さんが、サッカー資格は保持しているが、フットサルは持っていない、という状況だと思います。千葉県フットサル界は皆さんを大歓迎！ぜひともフットサル4級取得から始め、サッカーに加え、同じく心を揺さぶるパワーのあるフットサルを、我々と一緒に楽しみませんか。

松田 卓磨

## ☆ フットサル3級昇級者からのコメント ☆

### ・綾木 信介(アヤキ シンスケ)

昨年9月、3級審判員へ昇級させていただきました綾木信介と申します。

日頃より千葉県審判委員会の審判員の皆様にはプレーヤーの立場からお世話になっておりましたが、選手が気持ち良くプレー出来るレフェリングに触れるうちに、審判側からも試合を造ってみたいと思うようになり、この度運良く昇級するに至りました。

選手の立場から見た懸念材料として、審判員の人数が十分でなく、1人の方が1日数試合割り当てられることも頻繁にあったかと思いますが、自分が加わることで負担減と全体のレフェリングの質向上に繋がるよう鋭意努力致します。

まだまだ至らぬ点多々あるかと思いますが、レフェリングを通じて千葉県フットサルの発展に寄与できるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



### ・金指 友翔(カナサシ ユウト)

初めまして。フットサル新3級審判員の金指友翔です。

先月、初めて入れ替え戦の試合を担当させていただきましたが、その試合を通じてポジショニングや選手とのコミュニケーションのとり方など、自分の課題が見えてきました。

こういった課題を一つ一つ、着実にクリアしていくことによって、選手や観客から信頼される審判員になりたいと思います。

今後の展望としては、大学卒業までに2級審判員資格の取得をしばらくの目標とし、ゆくゆくは1級審判員になることを目指し、日々精進したいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。



### ・田口 雄一(タグチ ユウイチ)

この度フットサル3級を取得いたしました田口と申します。サッカーでは馴染みのある方がいらっしゃるかと思いますが、今後自身の活動の場を広めるべく、新たにフットサルにも挑戦をしております。

実は千葉のフットサルの競技レベルは非常に高く、Fリーグに1チーム、関東リーグに3チーム、関東大学リーグに2チームが所属しており、さらに毎年県リーグを勝ち抜いたチームは関東リーグ参入目前(あと一步)まで迫っています。その高い競技レベルをさらに引き上げるためには審判員の協力は間違いなく必要であり、私がサッカーで培った経験をフットサルへ還元したいと考えています。

まだまだフットサル競技はサッカーと比べるとマイナーですが、今後もっと千葉のフットサルが注目されるように審判の立場から盛り上げていけたらと思います。



## 割当部からのお知らせ

### ☆ 審判割り当てを受けてみませんか? ☆

現在3級を取得されて審判活動をされている方で、「審判が楽しい、もっとうまくなりたい!」でも、子供が成長して活動場所をどうしよう?などとお困りの方はいらっしゃいませんか?(公社)千葉県サッカー協会審判委員会では、選手により良いゲーム環境を提供するために、派遣審判活動にご協力いただける方を探しています。

最初は自信がなくても、大丈夫!3種(中学生)の副審など、無理のない試合から始めて経験を積んでいただき、審判スキルや試合レベルをアップしてみませんか?やる気のある方には、どんどん割当をしていきます。

千葉県内では多くの試合に審判を派遣しており、派遣先では様々な審判員とコミュニケーションが取れ、今後の活動に生かれます。また、研修会や勉強会も随時行っていますので、心配する事はありません。

詳細に関しては、割当部の曾我(fs068913@yahoo.co.jp または、070-5547-5132)までご連絡ください。是非、ご連絡お待ちしております!

### ☆ 派遣審判員の皆さまにお願い ☆

2023年度も各種別で多くの試合が予定されており、割当部としても迅速で的確な審判員の派遣をしたいと思っています。ついては、以下に留意頂きスムーズな進行にご協力をお願いします。

- ① 可能な限り、月初迄に翌月の可能日を入力して下さい。(平日可能日があれば、それも入力願います)
- ② 可能日に変更が生じた場合は、各自では修正できませんので、その都度必ず変更内容を割当部の曾我(fs068913@yahoo.co.jp)まで連絡して下さい。(緊急の場合は、他の割当部員でも対応可能です)
- ③ 割当を依頼されたら、3日以内に速やかに諾否を入力して下さい。(普段のメールチェックをこまめにお願いします。)
- ④ KICKOFFから最終確認依頼メールが届いたら、必ず割当内容を再確認して下さい
- ⑤ 主審を担当した場合、必ず審判報告書をKICKOFFへの登録により提出して下さい。
- ⑥ その他の詳細、キャンセルや直前の変更、緊急事態が発生した時などについては、毎月KICKOFFから配信される可能日入力依頼のメールを参照してください。

よろしくお願いします。

割当部長 曾我



# 令和4年度 第26回 千葉県ユース (U-13) サッカー選手権大会決勝戦

2023年2月23日(木・祝)14:00キックオフ フクダ電子スクエアAピッチ

VONDS市原FC 0(0-0,0-0,0-0,0-0,0-1)1 VIVAIO船橋

R:石橋 歩氏、AR1:金坂 健汰氏、AR2:高沼 響氏、4th:澤本 真氏(文中敬称略)

4年ぶりの開催となった千葉県ユース(U-13)選手権決勝戦、試合を終えた審判団にインタビューを行いました。



(左から 高沼さん、石橋さん、澤本さん、金坂さん)

**Q : 4年ぶりの開催となりましたU-13選手権ですが、今日の決勝試合を振り返ってみて、いかがでしたか？**

**石橋 :** 両チーム拮抗した好ゲームでしたので、非常に面白い試合でした。

U-13というカテゴリーの性質上、プレー強度が特出して高いという試合ではありませんでしたが、いかに試合の流れを切らず選手に気持ちよくプレーしてもらえるかを意識して試合に臨みました。

**金坂 :** まずは審判団で無事決勝戦を終わらせることができホッとしています。試合としては延長後半でVIVAIO船橋が得点しその点を守り切って勝った接戦のゲームでした。

**高沼 :** 特に大きな事象がなく無事に終わって、ホッとしています。

**澤本 :** 今日、4thとして試合前の打合せどおり、交代やボールの管理、ベンチコントロール、アディショナルタイムの伝達など、試合の流れを止めないよう心がけました。交代人数が多かったときは少し焦りましたが、無事に終わることができてホッとしています。試合中も主審の石橋くんや近くのAR1の金坂くんとアイコンタクトやコミュニケーションが取れたので審判チームとしての一体感を感じました。

私の次男のチームが、このU-13選手権トーナメントの途中で惜しくも負けてしまったので、決勝の舞台に立ち会うことができ非常に光栄で、しかも審判表彰までしていただき嬉しかったです。



**Q：間もなく2023シーズンがはじまります。2023シーズンのレフェリーとしての目標をお聞かせ下さい。**



**石橋**：2023シーズンは私にとって初めての関東カテゴリーの審判員として迎えるシーズンになります。今までよりさらにハイレベルな試合で自分がどの程度通用するのか楽しみであり少し不安でもあります。新たなステージで様々なことを吸収して、現状維持ではなくさらなるステップアップとなるようなシーズンにしたいです。

「石橋なら大丈夫！」と周りの方から言ってもらえるような審判員になりたいです。

**金坂**：2023シーズンの目標は、2級昇級試験に合格することです。そのため沢山の試合を経験していきたいです。

**高沼**：3級になってからの初めてのシーズンなので、緊張や失敗を恐れずに堂々とレフェリングをすることが目標です。

**澤本**：個人的には、一つひとつの判定の精度をあげ、選手やベンチ、観客が納得できるような説得力のあるレフェリングができるようになりたいです。

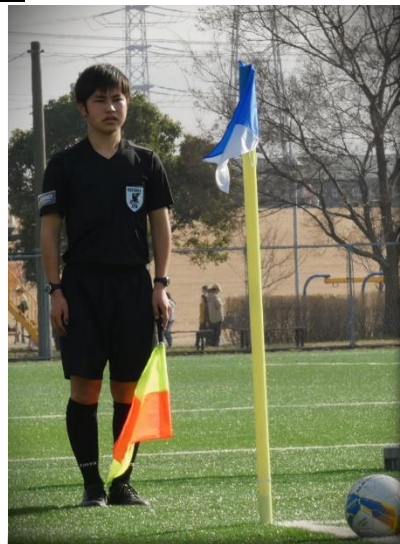
**Q：レフェリーを行う上で、普段どのようなことを心掛けていますか？**

**石橋**：どんな試合に対しても自身の課題やその試合でチャレンジしたいことを考えて取り組むようにしています。主役はプレーする選手なので自分のやりたいこと一辺倒になってしまっははいけません、与えられた状況の中でどれだけ新しいことに挑戦してトライアンドエラーを繰り返すかが進歩につながると思っています。

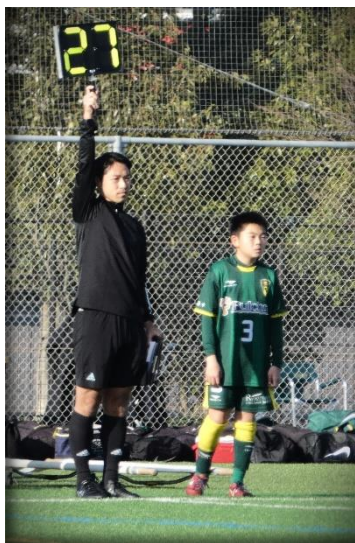
**金坂**：仕事との両立とトレーニングです。まずは仕事を一生懸命に行い、プラスで選手の為にトレーニングを行うことを普段から心掛けています。

**高沼**：普段心掛けていること…あんまりないです。やっぱり何事も楽しくやらないと面白くならないですから、日頃からサッカーを楽しむことです。

**澤本**：まずは自分が楽しむこと！その上で毎回、テーマを持って試合に望むようにしています。アセスメントしてもらった課題を意識してレフェリーとして成長できればと考えています。



**Q：最後に県内で活動している、レフェリーニュース読者に一言お願いします。**



**石橋**：お読み頂きありがとうございました。試合で一緒する機会も沢山あると思いますので、その際はよろしくお祈いします！千葉のサッカーをより魅力的なものにしていきましょう！

**金坂**：初めまして、金坂健汰と申します。2022年から少しずつ割当を頂いております、今後県内の割当などで一緒になることがありましたら、その際はよろしくお祈いします。

**高沼**：同じ審判員として楽しくレフェリングができるようにこれからも一緒に頑張っていくきましょう！

**澤本**：私は普段、千葉県や船橋市の審判派遣と毎月船橋アリーナで開催しているレフェリートレーニングなどで活動しています。一緒に審判チームで組む際はよろしくお祈いします。



**みなさま、素晴らしいレフェリングありがとうございました。**





# 今日も地域で頑張っています！！

～いつも各地の大会会場で頑張って審判している方々を紹介します～

2023年1月21日(土)千葉県民大会  
～市原スポレクパーク、八幡球技場～



千葉県内では様々な大会が開催されていますが、そこで日頃から活躍している審判の方々にスポットを当てて取材しました。今回は千葉県民大会を使った研修に参加した皆さまにインタビューをしました。

- |                   |                         |                |
|-------------------|-------------------------|----------------|
| ①：氏名(敬称略)         | ②：審判歴                   | ③：審判になったきっかけは？ |
| ④：審判活動で印象に残っていること | ⑤：これから審判は辞められない審判の魅力とは？ |                |



①：兼田 正郎(かねだ まさお)

②：6年です。

高校時代に、強制的にサッカー4級審判を取得しましたが、ほぼ審判活動無く失効したので、その間はカウントしないってことで(笑)6年前に再度取得して、サッカー3級審判歴は1年が経過しました。

③：息子がサッカーを始めて、お父さんコーチとなり、帯同するようになったからです。最初は、審判担当を避けたり譲ったりしていました。低学年は、お団子だし、どっちが触ったかわかりにくいし、想定外のプレーが出るので難しいじゃないですか！(笑)

ただ、学年が上がるにつれて、プレースピードが上がり、コートが広くなると、段々サッカーらしくなってきた、一生懸命プレーする選手たちに貢献したいと思うようになりました。そして、自分も楽しんでレフェリング出来るようになり、今では率先して審判を担当しています！

④：選手の後を追っかけていた時に、振り向き様にパスをされたことです。足音と雰囲気ですサポートの選手がいると思ったようですが、お互いに「え?!」と顔を見合わせました。もちろん、触れずにスルーしましたよ～！これが一度だけでなく、何度かあるので、ポジショニングに気を付けたいと思っています…

⑤：選手と同じフィールドに立てることで。一緒にサッカーをしている気持ちになれるとともに、一番近くでプレーを見られることが審判の醍醐味だと思っています。審判の役割を忘れず、ゲームウォッチャーにならないように気を付けながら、選手が安心・安全・快適にプレーできるように、競技規則の理解を深めて、より一層体力を強化し、高いレベルの試合で主審が出来るように励んでいきます！！



- ① : 守屋 高好(もりや たかよし)
- ② : 約20年です。
- ③ : 私はサッカーが好きで、子供が小学生のころ少年サッカークラブに入団して、コーチとしてお手伝いをしていたとき審判が必要とのことで4級審判員の資格を取りました。
- ④ : 2級審判員のチャレンジで実技審査があり、社会人对大学生の試合でした。試合のゲームコントロールがうまくできないまま終了し、審判員は本当に難しいと思いました。
- ⑤ : 審判を割り当てられた試合(U-15等)で若くて将来有望な選手たちと一緒に汗を流し、素晴らしい試合内容でゲームコントロールが出来たときなどは、審判員を続けていて良かったと思いました。



- ① : 徳江 崇(とくえ たかし)
- ② : 約20年。主にフットサル審判で活動しています。
- ③ : 2002年のワールド杯をテレビで見っていたら、カラーシャツを着た審判さんがかっこよかった。自分もやってみたいな。笛よりか、旗をバシッと振ってみたいなって。
- ④ : 多国籍のサッカー大会。お互い片言しか通じなくても、ルールは共通だからか、選手も審判もみんな楽しめたこと。
- ⑤ : 審判あるあるですが、いちばんは、観客よりも間近にプレーが見て、感じたりできることかな。



- ① : 稲田 俊実(いなだ としみ)
- ② : 6年です。
- ③ : 息子がサッカー少年団に入り、のちの審判仲間達がこのチームにいた事がきっかけです。
- ④ : 選手や応援している全ての人が「オフサイド！」と思った時に、私だけフラッグアップできなかった初めて副審を担当したあの暑い夏の日です。
- ⑤ : 真剣な選手達のプレーを間近で見ることができ、目だけでも会話できる審判チームと一緒に試合を担当することが楽しみになっています。そして気づくと「来週の会場はどこ？」という会話になり辞められなくなっています。(笑)



- ① : 鈴木 哲也 (すずき てつや)
- ② : 約10年になります。
- ③ : 当時、少年サッカーのコーチとして4級審判を当時取得し、地域の4種を主に活動しておりましたが、当時、試合を一緒に組ませて頂いた方が上級審判であり、試合の度に偶然にその方と組ませていただく機会があり沢山の刺激を受けた事と、強いお誘いがあり3級審判を目指しました。(1回目は不合格でした…)
- ④ : 3級審判を取得した後の講習会で、公式戦初のマッチミーティングを体験し今では考えられない程緊張した記憶があります。
- ⑤ : レフェリングは二度と同じ場面がない為、その場で少ない脳みそを瞬時にフル回転し、判定！自分のジャッジと審判団とのタイミングがバッチリ合った時の快感！そして試合終了後に両チームの選手から、ナイスジャッジ！と言われ、握手をして別れる瞬間が同じフィールドに立った審判の一員として魅力を感じます。



- ① : 松本 和也(まつもと かずや)
- ② : 約15年です。
- ③ : 息子が小学生の時にサッカーを始め、所属していたチームから帯同審判員の依頼を受けて審判資格を取得しました。
- ④ : 10年以上前の話ですが、4種の帯同審判として主審を担当した試合で、コーナーキックから大人顔負けのきれいなヘディングシュートが決まるのを目の前で見て感動したことが今でも印象に残っています。
- ⑤ : 瞬時の判断を求められる緊張感、予想しても予想を裏切って起こる事象。結果、毎回反省しながら家に帰るわけですが、選手たちと一緒にフィールドを走りまわり、会話をする時間が楽しく、そこがやめられないところです。

- ① : 高沼 響(たかぬま ひびき)
- ② : 2021年4月に4級を取得、2022年9月に3級を取得しました。
- ③ : 自分が小学生の時に所属していたチームで帯同審判が足りなくなってしまうと、急遽審判資格を取りました。
- ④ : 二つあります。ひとつは、3級になって初めての割り当てを受けた「全日本 U-12サッカー選手権千葉県大会」はとても印象に残っています。もう一つは、去年の7月にたまたま朝ご飯を食べずに審判活動をした後に熱中症で倒れてしまったことです。朝ご飯はちゃんと食べようと教訓を学びました。



- ⑤ : 毎試合反省する点はたくさんあるのですが、試合経験を重ねていくうちに改善してだんだん成長しているという実感があることです。あとは、試合が終わった後に両チームの監督さんから「ナイスジャッジ！」と声をかけてもらえることです。



- ① : 小出 和樹(こいで かづき)1977年生まれの牡牛座です。
- ② : 2013年に取得以来、約10年になります。
- ③ : 息子(長男)が通っていた印西市のサッカー少年団のコーチとして活動するようになり、審判資格を取得しました。
- ④ : 初めての公式戦で主審を務めた試合です。あの時の緊張感は忘れられません(笑)。しかし、あの時の経験があり今があると感じています。
- ⑤ : カテゴリーやレベルの違いがあっても、プレーヤーが一所懸命やっているピッチで試合をコントロールする責任感、やりがいがあります！また、その環境の中で一緒にサッカーに携われることが最大の魅力です！(反省ばかりですが、それも「楽しい」の一つ)これからも上を目指し、より多くのカテゴリーでの試合を経験できるよう頑張りたいです！



- ① : 鹿野 千秋(しかの ちあき)
- ② : 昭和62年(1987年)市川市で会社の仲間とサッカーチームを結成！帯同審判のため4級取得するも1年で失効。平成13年(2001年)千葉市で4級取得→平成19年(2007年)3級昇級・審判歴23年。
- ③ : 息子が地域の少年サッカーチーム(生浜FC)でサッカーをするようになり、お父さんコーチとしてチームに携わるようになってからです。4級審判取得のきっかけは、少年・少女サッカー指導員(今のサッカーD級)の資格を受けるに4級審判取得が要件だったため。
- ④ : 数年前にU-18の主審をやった時に、後半にふくらはぎが張りそうになり、「審判！足がつってるヨ！」と監督さんにバレバレだったこと。
- ⑤ : 今日のように試合が終わった後に選手や監督さんに「ナイスジャッジ！ありがとう！」と声をかけられると審判やって良かったなと思います。



「地域で頑張っている」レフェリーを取材に行きます！

千葉県内の様々な地域で色々な大会が行われて、そこで頑張っているレフェリーを取材に行きます。例えば、4種の各ブロックが主催する大会で主管部から指定された方々、各市の審判部会から派遣された方々、地域やチームの招待試合において数名で審判を担当する方々など、また「こんな名物審判がいる！」など、紹介したいレフェリーなど情報をいただければ、総務部が取材に行きます。

情報を以下でメールしてください。(大会名、日にち、時間、レフェリーの人数等)お待ちしております。

メールアドレス:cfarc.somu@gmail.com



# JFA 第46回全日本 U-12 サッカー選手権大会

2022/12/26(月)～2022/12/29(木)

鹿児島県で開催された「JFA第46回全日本U-12サッカー選手権大会」の審判に千葉県からユース審判員2名が参加し、大会の様子などをレポートしていただきました。

## ☆濱田 和孝(3級)☆

皆様こんにちは！ユース審判員の濱田和孝です。僕は昨年12月26日から12月29日まで行われていた、JFA第46回全日本U-12サッカー選手権大会に参加しました。集まった審判員は全員、ユース審判員で、中には2級の方もいました。今大会に参加して勉強になることがたくさんありました。特に自分はポジショニングが勉強になりました。

今大会は一人制審判でしたので、全ての事象を見るにはポジショニングが大事でした。どこで何をしたいのかを意識して試合に臨んでいました。正解はありませんが、もっとこっちの方が良い！など話しあい、色んな方の意見を聞けて、自分の引き出しが増えました。

今大会参加にあたり、推薦していただいた、堀川委員長をはじめ審判委員会の皆様、割当等に関わり、指導いただきました皆様、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。ユース審判員の皆さん、とても良い経験になるので是非目指して頑張ってください！

## ☆黒澤 航介(3級)☆

私は、12月26日から12月29日に鹿児島県で行われたJFA第46回全日本U12サッカー選手権大会に参加してきました。全国から48チームが集まり、今大会は全国から32名のユース審判員が審判TEAMとして集まり、フレンドリーマッチを含め全147試合をユース審判員で担当しました。

全国大会ということで、今までに経験したことのない緊張感、責任を感じたのと同時に全国大会の笛を吹ける感謝の思いと「Players first!」で良い試合にしようという思いで試合に臨みました。

この大会は一人制審判を採用し、ファウルのジャッジはもちろんのこと、タッチジャッジやオフサイドの判定なども一人で全て行わなければなりません。そのような状況の中、説得力のある的確なジャッジをするにはどうすればいいかを考え、適切なポジショニングを取ることやゲームコントロールをすることがとても難しく苦戦しましたが、新しい気づきも多くとても勉強になりました。

この大会に参加して全国のユース審判員と交流することができ輪が広がり、また同年代の仲間と活動することで、より頑張ろうという気持ちになります。仲間のレフェリングを見て学ぶこともとても良い経験になり、勉強になりました。

最後に、今大会参加へお声かけいただいた千葉県サッカー協会の皆様、また今大会に携わっていただいた関係者の皆様、各都道府県地域インストラクター、JFAインストラクターの皆様へ感謝申し上げます。

今大会参加を決して無駄にせず自分自身、千葉県に少しでも還元できるよう日々努力してまいります。今後ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



(左から濱田さん、黒澤さん、引率の山崎さん)

↓大会に集まった審判チーム(JFAのホームページより)



JFA第46回全日本U-12サッカー選手権大会のページはこちら  
[https://www.jfa.jp/match/japan\\_u12\\_football\\_championship\\_2022/](https://www.jfa.jp/match/japan_u12_football_championship_2022/)

審判チームのコメント等はこちら  
<https://www.jfa.jp/referee/news/00031393/>

## ～2023年度レフェリングスタンダードについて～

2023年度のレフェリングスタンダードが今年もJFA審判委員会から配信されました。映像を使って分かりやすく解説していますので、ビデオを観てご自身のレフェリングに生かしていきましょう。

↓画像をクリックするか、以下のURLよりご覧ください。



JFAのニュース

<https://jfa.jp/referee/news/00031543/>

<https://www.youtube.com/watch?v=zOKhlangdHU>  
[2023 レフェリングスタンダード - YouTube](#)

## 《4級審判員新規取得講習会のお知らせ(サッカー)》

(公社)千葉県サッカー協会主催の講習会を掲載します。

この講習会は、現地に集合して行う対面式の講習会です。詳しくは審判委員会ホームページのWeb申請と講習会案内をご覧ください。

お申込みはすべてKICK OFF(JFAのページ)から行ってください。

なお、駐車場は有りますが、千葉県総合スポーツセンターの行事によっては駐車ができない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してご来場ください。

新型コロナウイルス感染症対策によって、講習会の定員を減らしたり、中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

また、募集定員はコロナ対策を考慮しています。

| 開催日      | 受付時間           | 講習時間            | 形式 | 会場                       | 最寄駅                            | 募集定員 | 駐車場 | 講習会費                              |
|----------|----------------|-----------------|----|--------------------------|--------------------------------|------|-----|-----------------------------------|
| 5月14日(日) | 9:30<br>~10:00 | 10:00<br>~16:00 | 講義 | スポーツ<br>科学センター 第1<br>研修室 | 千葉都市モルレル<br>(2号線)スポーツ<br>センター駅 | 120人 | 有り  | 一般<br>¥7,200<br><br>ユース<br>¥1,550 |
| 5月28日(日) | 9:30<br>~10:00 | 10:00<br>~16:00 |    |                          |                                |      |     |                                   |
| 6月3日(土)  | 9:30<br>~10:00 | 10:00<br>~16:00 |    |                          |                                |      |     |                                   |
| 6月17日(土) | 9:30<br>~10:00 | 10:00<br>~16:00 |    |                          |                                |      |     |                                   |
| 6月25日(日) | 9:30<br>~10:00 | 10:00<br>~16:00 |    |                          |                                |      |     |                                   |
| 7月17日(月) | 9:30<br>~10:00 | 10:00<br>~16:00 |    |                          |                                |      |     |                                   |
| 7月29日(土) | 9:30<br>~10:00 | 10:00<br>~16:00 |    |                          |                                |      |     |                                   |

## 《2023年度4級審判新規取得&各種講習会のお知らせ(フットサル)》

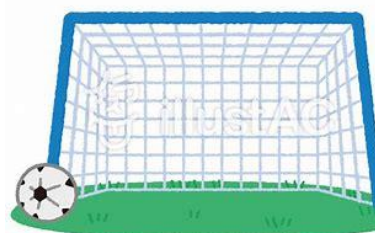
(公社)千葉県サッカー協会主催分のみ掲載してあります。下記以外にも各郡市協会主催の講習会もありますので、インターネットをご利用頂ける方は、『Kickoff』でご確認下さい。

| 開催日      | 受付時間           | 講習時間            | 形式 | 会場                        | 最寄駅                       | 募集人数 | 駐車場 | 講習会費                              |
|----------|----------------|-----------------|----|---------------------------|---------------------------|------|-----|-----------------------------------|
| 5月14日(日) | 9:30<br>~10:00 | 10:00<br>~17:00 | 講義 | スポーツ<br>科学センター<br>3.4.研修室 | 千葉都市モルレル<br>スポーツセンター<br>駅 | 50人  | 有り  | 一般<br>¥8,300<br><br>ユース<br>¥2,650 |
| 7月9日(日)  | 9:30<br>~10:00 | 10:00<br>~17:00 |    |                           |                           |      |     |                                   |

### フットサル 3級審判昇級試験、フットサル 2級予備試験

2023年4月か5月(日程と会場が未定の為)

※詳細は決まり次第 Webの方に詳細をアップいたします。



## 2023年度審判員関係者対象の傷害保険について(お知らせ)

(公社)千葉県サッカー協会審判委員会では、審判活動を行っていただく皆様の、活動中におけるケガや熱中症などの万が一に備えた保険を2023年度も契約しています。2023年度からは保険適用される活動を明確にするため、(公社)千葉県サッカー協会(以下『県協会』という)が主催(開催)する各種大会の全ての試合ではなく、基本的に県協会から依頼を受けた活動を対象とし、詳細は以下となります。事故があった際には、下記の説明をご確認の上、担当者までご連絡ください。

### 保険適用がなされる活動例

- 県協会審判委員会割当部から派遣依頼を受けた審判活動
- 県協会審判委員会インストラクター部から派遣依頼を受けたアセッサーおよびインストラクター活動
- 県協会が主催する審判資格新規取得および更新講習会参加
- 県協会審判委員会が開催する昇級試験および昇級予備試験参加
- 県協会審判委員会が開催する各種研修会での活動(実技・講義共。スタッフ含む)
- 県協会審判委員会の各種会議および活動参加
- 県協会審判委員会から依頼を受けた審判アテンド等の業務
- 県協会審判委員会より選出を受けた者が、県協会から出席依頼された各種会議参加

### 保険適用されない活動例

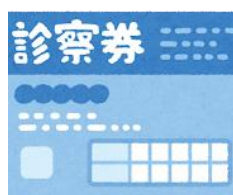
- × 県協会が主催(開催)する各種大会でも、県協会審判委員会より派遣依頼を受けたものではない審判活動
- × 県内各地域協会や、クラブが主催する各種大会や練習試合での、県協会審判委員会より派遣依頼を受けたものではない審判活動
- × 県内各地域協会が開催する審判資格新規取得および更新講習会参加

### 保険が適用される症例等

- 活動のための往復途上のけが・特定疾病
  - 審判中のけが・特定疾病
  - 上記のけが・特定疾病により入院した  
(特定疾病・・・心筋梗塞等の急性心疾患、急性脳疾患、急性呼吸器疾患、細菌性食中毒、熱中症、低体温症、脱水症)
- ※宿泊を伴う活動については、特定疾病は補償の対象外となります。

### 次のような場合等は、保険が適用されません。

- × 本人の故意または重大な過失によるもの
  - × 本人の自殺行為、犯罪行為または闘争行為によるもの
  - × 本人の麻薬、あへん、大麻、覚せい剤またはシンナー等の使用によるもの
  - × 本人が無資格運転中、または酒酔い運転中の事故
  - × 他覚症状のない本人の感染症
  - × 頸部症候群(むち打ち症)及び腰痛で自覚症状しかないもの
  - × 本人の妊娠、出産または早産
  - × 戦争その他の変乱、放射能汚染等
  - × 行事開催日の直前12か月以内に医師の治療を受け、または治療のために医師の処方に基づく服薬をしていた疾病と医学的に因果関係のある急性心疾患・急性呼吸器疾患
- ※宿泊を伴う活動については、上記のほか地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする事故や、脳疾患・疾病または心神喪失に起因する事故等についても補償の対象外となります。





《別表1・通常の活動の保険金額》

| 補 償 種 別 |           | 保険金額<br>(最高) |                            |
|---------|-----------|--------------|----------------------------|
| 災害死亡補償  | (傷害)      | 500万円        |                            |
|         | (疾病)      | 500万円        |                            |
| 後遺障害補償  | (傷害)      | 500万円        |                            |
|         | (疾病)      | 500万円        |                            |
| 療養補償    | 入院日額      | (傷害)         | 3,000円                     |
|         |           | (疾病)         | 3,000円                     |
|         | 手術(傷害・疾病) |              | 手術の種類により、各入院日額の10倍、20倍、40倍 |
|         | 通院日額      | (傷害)         | 2,000円                     |
| (疾病)    |           | 2,000円       |                            |

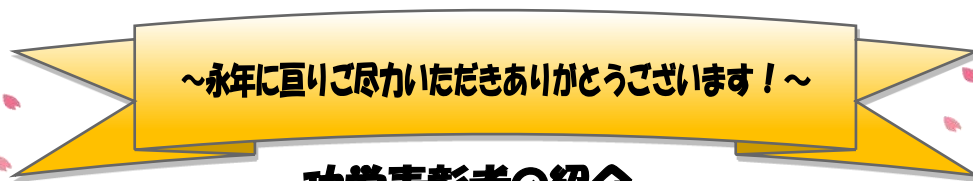
《別表2・宿泊を伴う場合の保険金額》

| 保障項目                            | 保険金額<br>(最高) |
|---------------------------------|--------------|
| 死亡・<br>後遺障害                     | 1,000万円      |
| 入院日額                            | 5,000円       |
| 通院日額                            | 3,000円       |
| 賠償責任<br>携行品損害<br>救援者費用<br>留守宅損害 | 補償しない        |



本件に関するお問い合わせ先

審判委員会 総務部 保険担当 長谷川  
 ☎ 070-5595-5142  
 E-mail cfa\_hasegawa@yohoo.co.jp



**功勞表彰者の紹介**

今後も増々のご活躍を祈念いたします!!

《30年表彰者》(敬称略・順不動)  
 中山 健吾、矢作 政美

《20年表彰者》(敬称略・順不同)  
 徳江 崇、真殿 定幸

2023年5月13日(土)に表彰式を予定しています。  
 受付：未定  
 場所：未定  
 場所と時間が決まりましたら表彰者に連絡します。  
 ※10年表彰者には後ほど「記念トスコイン」を送付します。



## 広告主さま募集しています

- 千葉県内約1万名の審判員に年4回送られているレフェリーニュースに掲載する広告を募集しています。
- 募集枠は、1枠(1枠クテ55mm×ヨコ85mm)。
- この枠が1枠の大きさの目安です。

詳細、お申込みは(公社)千葉県サッカー協会事務局  
(TEL [043-310-4888](tel:043-310-4888))にご連絡をお願いいたします。





## 編集後記

待ちに待った3月13日、何の日かと言うと、この日からマスク着用に対する政府の新しい指針で「マスクの着用が任意(個人の判断に委ねる)」になる日です。結果は??ほとんどの人が引き続き屋内でも屋外でもマスクを着用しています。

恐らくマスクの効果よりも周りの目や、百万が一感染した時の世間体を気にしてマスクを外せない『日本人気質』が影響しているのではないかと、個人的に感じています。

コロナで様々な大会や試合を中止や無観客にする事を強いられた3年間、海外サッカーを観ると日本とのギャップを感じます。やはり(コロナが5類相当になる)5月8日を待たなくては行けないのでしょうか、、、あと少し!!  
(Hase)

|                       |                                                                                                                                                                      |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高野 祐介                 | E-mail : <a href="mailto:cfare.somu@gmail.com">cfare.somu@gmail.com</a>                                                                                              |
| 長谷川 鉄哉                |                                                                                 |
| 瀧上 祥太                 |                                                                                                                                                                      |
| 金子 秀之                 |                                                                                                                                                                      |
| 公益社団法人 千葉県サッカー協会審判委員会 | <a href="http://cfa-referee.lolipop.jp/">http://cfa-referee.lolipop.jp/</a><br> |

# Facebookもチェック



[千葉県サッカー協会 審判委員会\(発信専用\) - ホーム | Facebook](https://www.facebook.com/ChibaFA.rc)

<https://www.facebook.com/ChibaFA.rc>